

俳句教室 吟行バスツアー

参加者募集

「おくのほそ道」を辿る俳句の旅～芭蕉の足跡を追って～



《概要》

今から330年以上前、俳聖・松尾芭蕉とその門人・曾良は歌枕の地である白河の関を訪れ、奥州への第一歩を踏み出しました。この吟行バスツアーは、二人の足跡を追い、当時の旅情に触れることで感性を磨き、俳力を高めることを目的としています。俳句に興味がある皆様、是非奮ってご参加ください！

●講師／鈴木 太郎
(『雲取』主宰)

●募集定員／各30名
(申込多数の場合は抽選とします。)

●参加費／各2,000円
(昼食代を含みます。)

第1回

令和7年 **5月22日(木)**

午前8時30分～午後4時30分

白河市立図書館りぶらん～遊行柳～庄司戻しの桜
～関山(登山口)～りぶらん(句会)

第2回

令和7年 **10月23日(木)**

午前8時30分～午後4時30分

白河市役所～芹沢の滝跡～乙字ヶ滝～
風流のはじめ館(句会)～白河市役所

●注意事項 ①申込は、第1回と第2回で別となります。それぞれの申込期間中にお申し込みください。②名所を巡る中で俳句を作って頂き、講師や参加者による選評をする「句会」を行います。初心者の方には、講師や俳句賞実行委員がアドバイスしますので、気軽にご参加ください。③参加者には、後日詳細を通知します。なお、悪天候等により旅程を一部変更することがございますので、予めご了承ください。

令和7年度芭蕉白河の関俳句賞 俳句教室 講師

すずき たろう
鈴木 太郎 (『雲取』主宰)

本名、宏。
昭和17年 福島県会津若松市生まれ。
東洋大学国文学科卒業。

昭和41年／加藤楸邨に師事、「寒雷」入会。
昭和45年／『杉』創刊に参加、「寒雷」退会。
平成2年／俳人協会「塔の会」入会。
平成9年／主宰誌『雲取』創刊。
平成25年／俳人協会評議員に就任。
平成29年／主宰誌『雲取』が創刊20周年、
記念大会開催。

現在『雲取』主宰、俳人協会評議員、
塔の会会長、
日本文藝家協会会員、
よみうり日本テレビ文化センター北千住講師 他。
句集『山朴』『雲取』『冬祭』『秋頼』『花朝』他。
評論集『森 澄雄の恋の句』他。

令和7年度俳句教室 参加申込書

第1回

申込期間：令和7年5月1日(木)～14日(水)まで

(ふりがな) 氏 名	年 齢	
	歳	
電話番号 (携帯電話)	TEL	- -
住 所	〒 -	第1回申込は こちらから

第2回

申込期間：令和7年10月1日(水)～15日(水)まで

(ふりがな) 氏 名	年 齢	
	歳	
電話番号 (携帯電話)	TEL	- -
住 所	〒 -	第2回申込は こちらから